

Title: 「神の谷C+D」



神の谷C+D > 2006年07月 アーカイブ

06.07.22

記録更新。

してみました。
生涯することは絶対にないだろうと思っていた
記録を更新してしまいました。
列車結局時間遅れたんだー
朝の9:00出発予定が、19:00になり、結局、21:30になりましたとさ。
すごいね。やっぱり、よくあることなのかまたまなのかが気になります。
だがしかしそこは中国。電光掲示板で逐一教えてくれるので、とても助かりました。
19時だと聞いて駅に来ていたので、もっとと感じたのは大体2時間とちょっとくらい。
私たちの乗る列車はぎりぎりまで何時到着かわかりません。となっていたけれど、
なんてことわない。
一人ひとつのイス。
むしろ荷物まで置いてしまう人掛け確保。
まんまにはガラスのテーブル。
近くに売店。
目の前のほうにはテレビと電光掲示板。
カップラーメンすすりつつ、電光掲示板をぼっと眺め、マイ音楽を聴き、
ふと。これなら11時くらいまで待ってもいいと思ってしまった。素敵空間。

洛陽は思いのほか大きな都市で、ホテルの窓から見る夜景に驚きました。
西安から洛陽へは局が選出したルートだそうで、そうそう。
ちょっと感動して、素敵だなあと浸ってみました。
龍門石窟にいきました。

せっかく、せっかくおとした世界遺産をまた忘れてしまった。
聴きながらあの大きな石像をみたらさぞや感動増進だったろうに。無念。
そのあとの白居廟の白園は思いがけず、緑多い爽やかな場所でした。
そこで陽気な日本人のおばさんに出会いました。
彼女が、このあたりの地域の種は、福庭うどんや饅頭うどんみたいな種でとてもおいしいと
いていたので、福庭うどん大好きな私としてはぜひ食さねば！と。
食べに行きました。おいしかった。
この後の広東料理もとても楽しみだけれど、その面にお別れを告げてしまうのはさびしいと。
思った洛陽最終日でした。

カテゴリ:

post by 早川 純香 | 日時: 2006.07.22 | [ホームリンク](#) | [コメント\(3\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

神の谷C+D > 2006年07月 アーカイブ

06.07.18

うわっとお。

西安ー洛陽までの列車が10時間遅れたそうです。
中国はあまり時間の遅れなさそうなイメージでしたが。
なにかあったのか。な。・・・にしても。列車遅非常に悪いですね自分。
でも何時遅れて何時ころつづのかわかるって素敵だ。
こんなふうにブログもかけます。

ということで西安。
とても動き回りました。
主要なところはすべていったと思われま。がんばった。
西安はとても大きなところで、さすが。見どころも本当にたくさん。
郊外に有名なものが多く、3日間タクシーをチャーターしてえちらほちら。
歴史上の人物たちが本当にそこにいたのかと思うと感動です。
FWA初、山登りをしまして、聖山華山。ひとつくらいは行っておきたいと。
いやあ。山だった。崖だった。
中国の山は切り立っていて今まで見てきた山とは全然違ってました。
水墨画でよくみる。仙人さんが出てきそうに本当。会いたかった。
山とくくりでいってもいろいろとあるのだなと。エベレストのような雲を突き抜けて聳え立
つものもあれば、緑豊かに木々が多い茂っている山もあり、崖のような山もあり。。
世界は広いなあと思ってみたりしました。
厳しい山登りの中、肩に重そうな天秤をかけ、ゴミをそこに捨しながら、歌を歌ったり、笛を
吹いたりしながら山道を歩いていくおじさんたち。
とても重いらうに、でもその笛の音や歌声で楽しくなったり元気が出たり。
ありがとうおじさんたち。
そう、その人たちのふくらはぎはほとんど立派でした。
そんな立派なふくらはぎをもちろん持っていない私は、とりえず筋肉痛です。痛いです。

ところで中国晴れません。雨は降りませんが青空をとんと見ません。
ラサがとでも空きれいだったから、青空、みたいなのと思ってしま。今日この頃。
手には、桃ミルクシェイク。美味。

カテゴリ:

post by 早川 純香 | 日時: 2006.07.18 | [ホームリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(1\)](#)

神の谷C+D > 2006年07月 アーカイブ

06.07.07

桃！

中国といえは桃でした。まったくもって失念してありました。
仙人さんが食べるのは桃ですわね。桃だああああ。
桃をひとつ丸かじりなんて。

・・・夢でした。
私の夢でした。(過去形) 夢が。夢で。

一人で、ひとつ。
むしろもっとたくさん。桃。食べれる。
桃。たくさん安く売ってる。
しかも。美味。

感動しすぎて言葉も出ません。



早川 純香
1985年10月12日生ま
れ。たたいまロンド
ン滞在中。何かした
い時は赤がすぎなん
だと思う今日この
頃。

●最近のエントリー

[記録更新。](#)

(2006.07.22)

[うわっとお。](#)

(2006.07.18)

[桃！](#)

(2006.07.07)

[あめめふれふれ。](#)

(2006.07.04)

●アーカイブ

[2009年06月](#)
[2009年04月](#)
[2009年01月](#)
[2008年12月](#)
[2008年11月](#)
[2008年09月](#)
[2008年08月](#)
[2008年07月](#)
[2008年06月](#)
[2008年03月](#)
[2007年03月](#)
[2006年10月](#)
[2006年09月](#)
[2006年08月](#)
[2006年07月](#)
[2006年06月](#)
[2006年05月](#)
[2006年04月](#)
[2006年03月](#)

●ブックマーク

 学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

[RSS](#)

おいしかった。・・桃ひとりで丸かじりで食べた。
まだお部屋には桃。買えばさらに桃。
桃天国。

っ桃万歳！
明日香さん宮澤さんありがとうございます！ご馳走様でした！

もも。

そんなこんなでラサに到着。中国です。
早いもので。・・早いものですね。
ラサは思っていた以上に街並みが洗練されていてきれい、驚きました。
富士山の頂上よりすこし低いところ。
もともと呼吸があまり得意ではないので、すこし心配しておりましたが、
やっぱり。うまくいきませんね。
はやく体が慣れてくれ。

桃、飽きるくらいに食べつくそう。

カテゴリ:

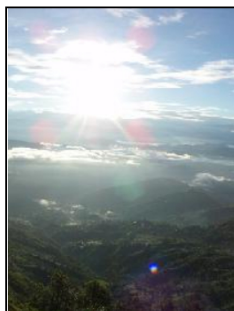
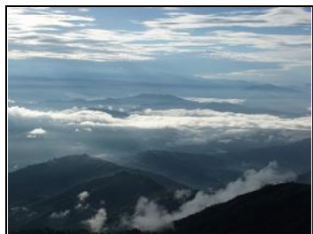
post by 早川 純香 | 日時: 2006.07.07 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

神の谷C土ロ > 2006年07月 アーカイブ

06.07.04

あめあめふれふれ。

あまり動かないと思っていたネパールさん。
思いのほか。動きました。
ボカラはリゾートっぽくてのんびりとした落ち着いた所でした。
緑も多くて。ごはんもとてもおいしく。
おしゃべりなお店が多かったです。
小島にいくため湖ポート。とても気持ちよかったです。
帰りに泳ぐ蛇さんというとてもレアなものが拝めました。
によるーと。けっこうすばやく泳ぐのね。
でもかわいそうに。毒もちだったようで岸に着いたとたん棒で殴られてました。
ヒマラヤ朝日をみようよと。シーズンオフですがせつかなので。早起きして。
インドから好きだな。と思いつつ。・・好きだったのかい。
45分ほど乗って。車に30分ほど乗って。たぶん一番高い山に行き、
その後車を降りて15分かそこら山登り。・・きつかった。
起き抜けにあの急な道はとでもきつかったです。体力のなさをまた痛感。
ほいほい登れたら格好いいのに。
だけでも。とてもきれいでした。雲間から朝日と共にお山さんたちが見えました。
よかったです。きれいでした。
そしてネパール班の写真展を見にナガルコッタへ行きました。
緑がとて深く、人々はとても人懐こくて綺麗な笑顔の人が多くて。
夜は静寂に包まれたとても素敵なところでした。
ロッジで開催した2日目は割りとのんびり長々と居座っております。
たくさんの人達がひっきりなしに訪れていて、笑い声や笑顔。
とてもにぎやかであったかい写真展でした。こんな素敵な雰囲気のところにいることができ
とても幸せでした。
今回はお客さんとしていたので、皆さんがわたたと忙しくしている中のんびりとしてしま
ったのですが、だからこそその明るくあったかな雰囲気を十二分に楽しめたのかなと思います。
ネパール班の皆様。とても暖かな写真展をどうもありがとうございます。
そして本当に、お疲れ様でした。





カテゴリ:
post by 早川 純香 | 日時: 2006.07.04 | [バナーリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(2\)](#)